

情報公開文書

S26-41

研究課題名	胃粘膜下腫瘍の診断・検査・治療方針に関する研究
研究期間	2015年1月1日～2020年3月31日
研究の目的と意義	<p>胃の粘膜下腫瘍とは胃壁の粘膜面よりも深いところに発生する腫瘍のことであり、消化管間葉系腫瘍(平滑筋腫・神経鞘腫など)・脂肪腫・迷入腺など様々なものがあります。そのうち20mm以下の比較的小さな胃粘膜下腫瘍についての病態、自然史については不明な点が多く、適切な診療の方針が確立されていません。</p> <p>20mm以下の胃粘膜下腫瘍の症例を登録し、その経過を観察することにより、適切な検査法・経過観察期間・治療方針などの診療指針の確立を目指します。</p>
研究方法	<p>20mm以下の胃粘膜下腫瘍と診断、または治療歴があることが分かった時点で、患者さんの同意を得たうえで、診療録から年齢・性別・検査日・内視鏡所見・画像所見・組織診断などを登録します。その後、診療録を10年間追跡して、腫瘍の変化・治療の有無とその内容などを調べます。また、患者さんの個人を尊重し、個人情報に厳重に保護し、取り扱いには十分留意し、「疫学研究に関する倫理指針」を遵守して実施しております。</p>
個人情報の保護、研究参加の拒否について	<p>利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p> <p>また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。</p>
結果の公表	<p>この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。</p>
問合せ先	<p>【研究責任者】 京都第二赤十字病院 消化器内科 副部長 田中 聖人 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL : 075-231-5171 (代) FAX : 075-256-3451 (代)</p>